

2020年3月〇日

小児外科に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] American Association for the Surgery of Trauma Appendicitis Severity Grade
の小児急性虫垂炎患者の重症度評価への有用性を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 藤井喬之、小児外科、助教

[研究の目的]

急性虫垂炎に対して手術を受けられた患者さんを対象としています。症状やCT検査、手術での様子、病理検査で評価した虫垂炎の重症度(American Association for the Surgery of Trauma Appendicitis Severity Grade)と、入院期間や合併症などとの間にどのような関係性があるかを調べて、治療経過の予測に役立てることを目標としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

急性虫垂炎の患者さんで2012年4月1日から2019年12月31日までの間に、小児外科に通院・入院された方。

○利用する検体・診療情報

検体：利用しません。

診療情報：診断名、年齢、体温、身長、体重、白血球数、CRP値、CT検査結果、入院期間、合併症の有無、Pediatric Appendicitis Score、American Association for the Surgery of Trauma Appendicitis Severityグレード、手術時間。

[研究組織]

香川大学医学部小児外科学 藤井喬之

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院小児外科 担当医師 藤井喬之

電話 087-891-2181 FAX 087-891-2182